

出向先紹介コーナー

中部電力の歴代トップもその情熱を注がれた『24時間運用可能な国際空港を中部に』という願いを現実のものにするため、中部国際空港の設置・運営を担う当社は98年5月1日設立されました。

セントレア

セントレア《centrair》は中部を表すcentralと空港や航空をあらわすairの合成語で中部国際空港の愛称です。昨年5月、公募で選ばれました。ロゴもカッコイイと思いませんか？ さらに空港島の町名もセントレアになるなど、この地域ではかなり浸透してきているのではないのでしょうか？ 皆さんもこれからはセントレアと呼んでください。中部以外でこのページを読まれた方にはどんどん宣伝をお願いします。

出向者は今

現在中部電力からは12名出向しており、社内でも大所帯です。勤務地は常滑の建設事務所に1名、あとは

名古屋の国際センタービルです。

新空港の実現に中核的な役割を果たした中部電力の社員として恥ずかしくないように、一同全力をあげて業務に取り組んでいます。

開港まであと3年

2000年8月に護岸工に着手しましたが、2005年3月の開港まで3年をきり、現地では急ピッチで工事を進めています。

埋立てと並行して施設工事も始まりました。ターミナルビル建設現場では、海上の人工島であることを忘れ、都心の再開発地区にいるようです。

空港は飛行機がたくさん離発着していくらの世界です。つい最近も名古屋港遊覧で活躍した金鯱号の作業員送迎船就航、有名シェフ石鍋裕氏の空港レストランへの出店など、話題連発のセントレア、皆様の応援、ご利用よろしくをお願いします。



後列左から：水谷、織瀬、古川、石川
前列左から：滝川、金原

左：平松、右：太田会長

後列左から：早川、山脇、原
前列左から：青木、浦田

centrair

空港島面積
約580ha

2002.4.22撮影

ホームページ
<http://www.centrair.jp/>